

会 議 記 録

高松市附属機関等の設置、運営に関する要綱の規定により、次のとおり会議記録を公表します。

会 議 名	令和5年度第1回たかまつ創生総合戦略推進懇談会
開 催 日 時	令和5年11月15日（水）15時～15時40分
開 催 場 所	高松市役所防災合同庁舎3階301会議室
議 題	(1) たかまつ創生総合戦略及び地方創生関連交付金等に関する効果検証について (2) たかまつ創生総合戦略と第7次高松市総合計画の一体化について (3) 次期たかまつ創生総合戦略（第7次高松市総合計画実施計画）骨子案について (4) その他
公開の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開
上 記 理 由	
出 席 委 員 (11名)	石原委員、久保委員、糸井委員、田井委員、田口委員、佃委員、土井委員、西森委員、藤本委員、古川委員、星野委員、近藤オブザーバー
傍 聴 者	1人（定員5人）
担当課及び 連 絡 先	政策課 839-2135

会議の経過及び結果

- (1) たかまつ創生総合戦略及び地方創生関連交付金等に関する効果検証について
事務局から、各施策の達成状況と基本目標の実績について説明した。
委員からの意見無し。各事業に関しては有効とされた。
- (2) たかまつ創生総合戦略と第7次高松市総合計画の一体化について
事務局から、資料に沿って説明した。
委員からの意見無し。
- (3) たかまつ創生総合戦略と第7次高松市総合計画の一体化について
事務局から、資料に沿って説明した。

(委員)

国が示したデジタルの力の活用という視点を加えることといった趣旨を踏まえ、実施計画構成案についても、その意図を読み取れるような構成にしなければならないのではないか。

(事務局)

高松市総合計画基本構想における、序論のまちづくりの基本的な考え方の中で記載している。

また、まちづくりの目標6の政策の方向性においてもデジタル技術の活用について記載している。

実施計画においては、P4の「2戦略との一体化」において記載することとしている。

(委員)

これまでの課題についても、実施計画の中で記載するのか。

(事務局)

基本構想の現状と課題において、政策レベルで記載している。

実施計画においては、2年ごとの見直しの中でKPIの達成状況を踏まえながら、課題を明確にして、改善に取り組んでいくこととしている。

(委員)

デジタル活用に関する成果指標があればよいのではないか。

(事務局)

資料に記載している成果指標は総合計画基本構想の指標でもある。

実施計画においては、施策「スマートシティの推進」の取組方針において、デジタルに関する成果指標を設定したいと考えている。

(委員)

施策の計画は何年間か。

(事務局)

従来は、総合計画基本構想と同じく8年間としていたが、社会情勢の急激な変化に対応していくため、3年間とし、3年後を見据えた計画とした。

(4) その他について

(事務局)

今年度は、懇談会を2回開催する予定としており、次回は具体的な指標等を含む計画案について議論していただくこととしている。

(閉会)